

NY マーケットレポート (2015 年 9 月 17 日)

NY 市場では、序盤に発表された米雇用関連と住宅関連の経済指標がまちまちの結果となったことから、値動きは限定的となった。また、FOMC の政策発表を控えていることもあり、その後もドル円・クロス円は様子見ムードからレンジ内の展開が続いた。そして、FOMC では、金利の据え置きが決定されたことや、ハト派的な見解が示されたことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。また、金利据え置きを受けて上昇した株価が、引けにかけて大きく下落する動きとなったことから、円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。

2015/9/17 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.94	120.98	120.35
EUR/JPY	136.93	136.93	136.07
GBP/JPY	187.67	187.73	186.72
AUD/JPY	86.78	86.94	86.44
EUR/USD	1.1323	1.1326	1.1284

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.99	120.81
EUR/JPY	137.09	136.67
GBP/JPY	188.07	187.23
AUD/JPY	86.78	86.54
EUR/USD	1.1339	1.1311

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18732.27	+260.67
ハンセン指数	21854.63	-112.03
上海総合	3086.06	-66.20
韓国総合指数	1976.49	+1.04
豪ASX200	5146.82	+47.96
インドSENSEX指数	25963.97	+258.04
シンガポールST指数	2895.81	+27.07

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6186.99	-42.22
仏CAC40	4655.14	+9.30
独DAX	10229.58	+2.37
ST欧州600	361.21	-0.66
西IBX35指数	10106.60	+129.80
伊FTSE MIB指数	22099.53	+40.32
南ア 全株指数	51573.57	+544.33

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.02	120.99	119.80
EUR/JPY	137.08	137.44	136.56
GBP/JPY	187.01	188.32	186.77
AUD/JPY	86.04	87.51	85.85
NZD/JPY	76.26	77.52	76.10
EUR/USD	1.1423	1.1442	1.1295
AUD/USD	0.7170	0.7275	0.7138

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16674.74	-65.21
S&P500	1990.20	-5.11
NASDAQ	4893.95	+4.71
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	13787.16	+23.38
ブラ ボルサ指数	43790.93	+521.31
メキシコ ボベスパ指数	48551.08	-2.02

9/18 経済指標スケジュール

08:50 【日】日銀金融政策決定会合・議事要旨公表
 10:00 【NZ】9月ANZ消費者信頼感指数
 14:30 【日】8月百貨店売上高
 17:00 【欧】7月経常収支
 21:30 【カナダ】8月消費者物価指数
 23:00 【米】8月景気先行指標総合指数

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1117.00	-2.00
NY 原油	46.90	-0.25
CME コーン	379.75	-6.25
CBOT 大豆	884.50	-2.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.68%	0.81%
3年債	0.98%	1.13%
5年債	1.48%	1.61%
7年債	1.89%	2.01%
10年債	2.19%	2.30%
30年債	3.01%	3.09%

9/18 主要会議・講演・その他予定

- ・米10年TIPS債入札
- ・サンフランシスコ連銀総裁 講演 (19日)
- ・ギリシャ総選挙 (20日)

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.90 ユーロ/円 136.83 ユーロ/ドル 1.1318

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6207.83	-21.38	ダウ 先物ミニ	16625	-39
仏 CAC40	4653.85	+8.01	S&P 500 ミニ	1982.50	-5.50
独 DAX	10254.16	+26.95	NASDAQ 100 ミニ	4371.75	-9.25

(出所: SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月ポーランド生産者物価指数(前月比) -0.7% (予想 -0.3%・前回 -0.4%)

8月ポーランド生産者物価指数(前年比) -2.7% (予想 -2.3%・前回 -1.8%)
前回発表の-1.7%から-1.8%に修正

8月ポーランド小売売上高(前月比) -2.6% (予想 -1.0%・前回 2.1%)

8月ポーランド小売売上高(前年比) -0.3% (予想 1.5%・前回 1.2%)



(出所: ブルームバーグ)



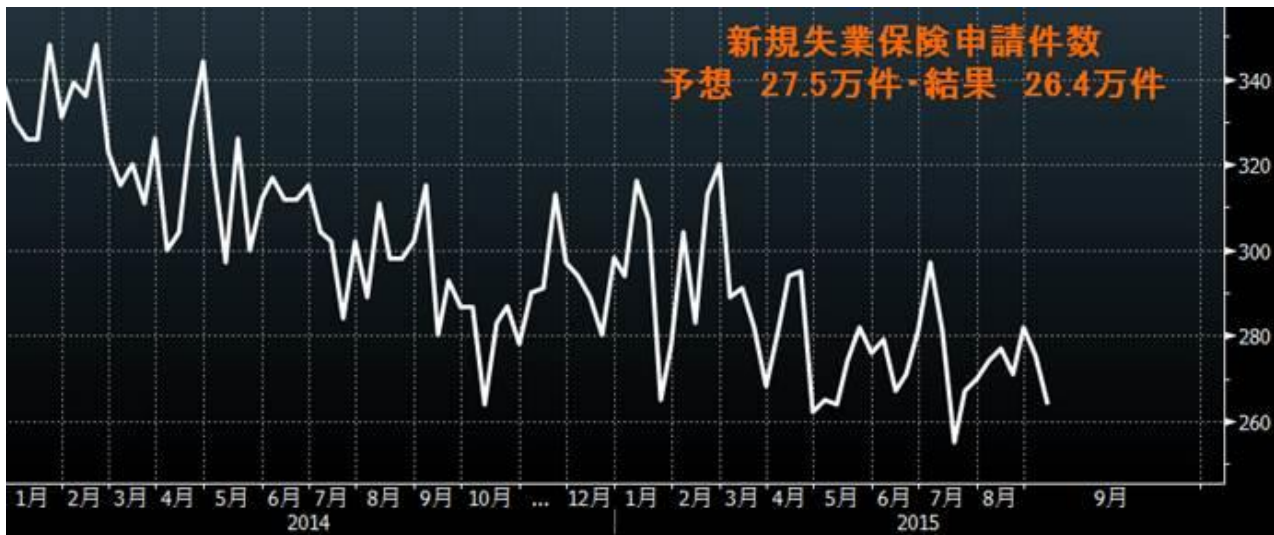
21 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

新規失業保険申請件数 26.4 万件 (予想 27.5 万件・前回 27.5 万件)

失業保険継続受給者数 223.7 万人 (予想 225.8 万人・前回 226.3 万人)

前回発表の 226.0 万人から 226.3 万人に修正





(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
15/09/12	264,000	・	-11,000	・	275,500	・	*****	・	*****
15/09/05	275,000	・	-6,000	・	275,750	・	2,237,000	・	1.7%
15/08/29	281,000	・	+11,000	・	275,250	・	2,263,000	・	1.7%
15/08/22	270,000	・	-7,000	・	272,250	・	2,259,000	・	1.7%
15/08/15	277,000	・	+4,000	・	271,500	・	2,266,000	・	1.7%
15/08/08	273,000	・	+4,000	・	266,000	・	2,256,000	・	1.7%
15/08/01	269,000	・	+2,000	・	268,000	・	2,278,000	・	1.7%
15/07/25	267,000	・	+12,000	・	274,750	・	2,258,000	・	1.7%
15/07/18	255,000	・	-26,000	・	278,500	・	2,270,000	・	1.7%
15/07/11	281,000	・	-15,000	・	282,500	・	2,216,000	・	1.6%
15/07/04	296,000	・	+14,000	・	279,250	・	2,216,000	・	1.6%

受給者数は集計が1週間遅れる

21 : 30

《 経済指標の結果 》

8月米住宅着工件数 112.6万件 (予想 116.0万件・前回 116.1万件)
前回発表の 120.6万件から 116.1万件に修正

8月米住宅着工件数 (前月比) -3.0% (予想 -3.8%・前回 -4.1%)
前回発表の 0.2%から-4.1%に修正

8月米建設許可件数 117.0万件 (予想 115.9万件・前回 113.0万件)
前回発表の 111.9万件から 113.0万件に修正

8月米建設許可件数 (前月比) 3.5% (予想 2.5%・前回 -15.5%)
前回発表の-16.3%から-15.5%に修正

8月米建設許可件数
予想 115.9万件・結果 117.0万件

年月	建設許可件数 (万件)
2009年3月	600
2009年6月	650
2009年12月	700
2010年3月	750
2010年6月	650
2010年12月	600
2011年3月	650
2011年6月	680
2011年12月	700
2012年3月	750
2012年6月	800
2012年12月	900
2013年3月	1000
2013年6月	950
2013年12月	1050
2014年3月	1100
2014年6月	1050
2014年12月	1100
2015年3月	1200
2015年6月	1150

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2Q 米経常収支 -1097 億 USD (予想 -1115 億 USD・前回 -1183 億 USD)

前回発表の-1133 億 USD から-1183 億 USD に修正



22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16738.85	-1.10
ナスダック	4883.66	-5.57

(出所：SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9 月フィラデルフィア連銀景況指数 -6.0 (予想 5.9・前回 8.3)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《フィラデルフィア連銀指数》

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
景況指数	-6.0	8.3	5.7	15.2	6.7	7.5
仕入価格	0.5	6.2	20.2	17.2	-14.2	-7.5
販売価格	-5.0	-4.9	1.7	4.8	-5.4	-4.1
新規受注	9.4	5.8	7.1	15.2	4.0	0.7
出荷	14.8	16.7	4.4	14.2	1.0	-1.8
受注残	-6.6	-1.0	-6.3	3.7	-1.1	-7.1
入荷遅滞	0.5	-0.4	-4.5	-4.6	-3.6	0.5
在庫水準	-2.7	0.2	-5.7	3.1	-1.8	1.5
雇用者数	10.2	5.3	-0.4	3.8	6.7	11.5

6ヵ月先予想

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
景況指数	44.0	43.1	41.5	39.7	33.9	35.5
仕入価格	29.2	38.4	37.3	46.3	20.9	19.9
販売価格	6.2	8.7	20.2	12.8	19.4	10.7
新規受注	44.4	46.4	46.3	44.9	31.7	30.8
出荷	41.4	37.6	49.7	55.8	32.0	34.0
受注残	12.4	26.2	33.6	23.4	15.9	16.6
入荷遅滞	2.2	1.0	10.3	21.1	5.4	-0.2
在庫水準	3.9	12.4	-1.3	11.3	-4.0	-5.4
雇用者数	17.9	21.5	22.2	22.3	21.5	20.6

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米金融政策を決める FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強く、積極的な売り買いが控えられていることから、主要株価は小動きの展開が続いている。

《 経済指標のポイント 》

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-1.1 万件的 26.4 万件となり、2 週連続で減少した。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-3250 人の 27 万 2500 人。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-2.6 万人の 223.7 万人。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-4750 人の 225 万 6250 人。受給者比率は、前週比横ばいの 1.7%だった。

(2) 8月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比-3.0%の112.6万件となり、2ヵ月連続で減少した。前年同月比では+16.6%。主力の一戸建て住宅と集合住宅がともに減少し全体水準が低下した。ただ、5ヵ月連続で堅調さの目安とされる100万件は上回っている。

①一戸建て住宅は、前月比-3.0%の73.9万件、それ以外の集合住宅は-3.0%の38.7万件となった。

②地域別では、北東部が-33.7%、西部が-9.8%、中西部が-1.1%、最大市場の南部は+7.1%となった。

③着工件数の先行指標となる建設許可件数は、前月比+3.5%の117.0万戸件となり、前年同月比では+12.5%。

(3) 米4-6月期の経常収支では、赤字額が前期比-7.3%の1096億7600万ドルと、2014年4-6月期以来、4四半期ぶりに減少した。ドル高の逆風の中、輸出が拡大し貿易赤字が縮小したほか海外投資からの配当も増加し、経常収支の赤字額が圧縮された。

①経常赤字の実GDPに占める比率は2.5%となり、モノとサービスを合わせた赤字額は-3.2%の1299億9800万ドルと3四半期ぶりに減少。石油関連を中心とした工業用品・原料の輸出が増え、モノの赤字が縮小した。

②サービスの黒字は3四半期連続で増えた。海外投資から得られる利子や配当を示す第1次所得収支の黒字は+1.8%の506億4000万ドル。海外にある子会社からの配当などが増えた。

③カネの流れを示す資本収支は、海外から米国への投資が1990億4100万ドルに縮小。一方、米国から外国への投資（資本流出）も減少し、1375億1900万ドルだった。

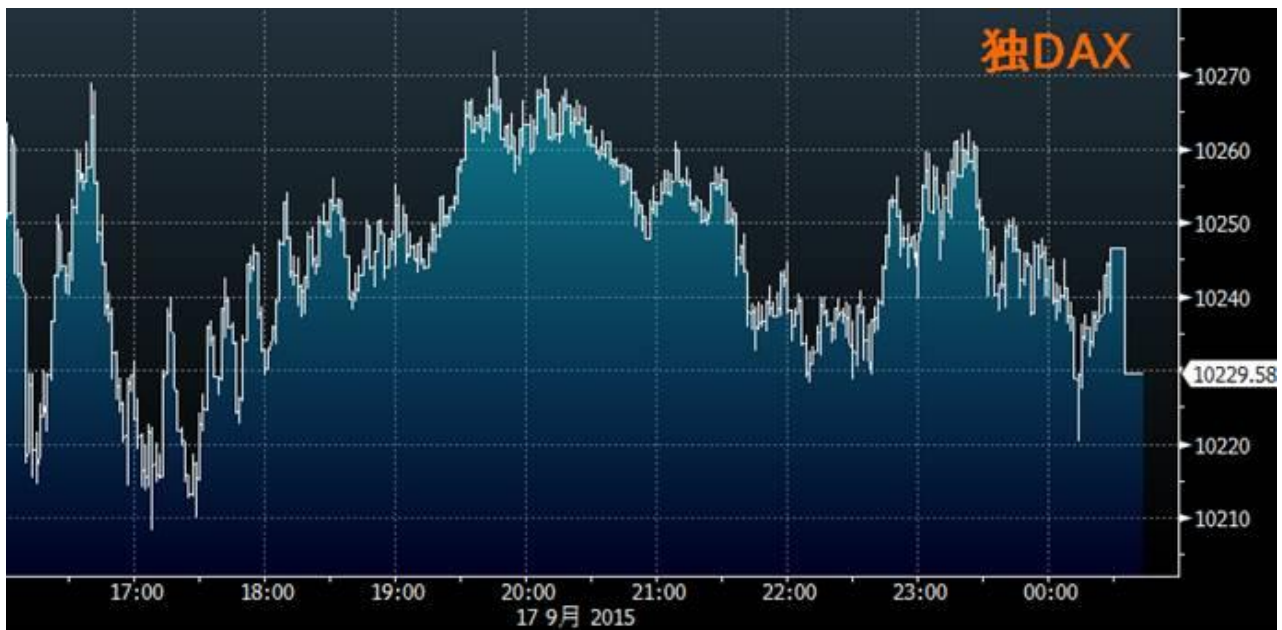
(4) 9月米フィラデルフィア連銀の製造業業況指数は、-6.0と市場予想の5.9を大きく下回る結果となり、8月の+8.3から低下し、2013年2月以来の低水準となった。構成指数では、仕入価格は0.5（前月6.2）、販売価格は-5.0（-4.9）、受注残は-6.6（-1.0）、出荷は14.8（16.7）、在庫水準は-2.7（0.2）と前月から低下したものの、新規受注は9.4（5.8）、入荷遅滞は0.5（-0.4）、雇用者数は10.2（5.3）と改善も見られた。また、6ヵ月先の予想も半数以上が前月から低下した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6186.99	-42.22
仏 CAC40	4655.14	+9.30
独 DAX	10229.58	+2.37
ストック欧州 600 指数	361.21	-0.66
ユーロファースト 300 指数	1424.70	-2.85
スペイン IBEX35 指数	10106.60	+129.80
イタリア FTSE MIB 指数	22099.53	+40.32
南ア アフリカ全株指数	51573.57	+544.33

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。米金融政策を決めるFOMCが利上げに踏み切るかどうか見極めたいとの思惑から、全般的に様子見ムードが強く、方向感に欠ける動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16736.64 (-3.31)、S&P500 1996.48 (+1.17) ナスダック 4896.13 (+6.89)

≪ NY 債券市場 ・ 午前 ≫

序盤のニューヨーク債券市場は、最近の下落の反動で買い戻しがやや先行したが、米 FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強く、値動きは小幅となった。

午前の利回りは、30 年債が 3.07% (前日 3.08%)、10 年債が 2.28% (2.30%)、7 年債が 1.99% (2.00%)、5 年債が 1.60% (1.61%)、3 年債が 1.12% (1.13%)、2 年債が 0.80% (0.81%)。

3 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

FOMC 政策金利 0.25% (予想 0.25%・前回 0.25%)



3 : 05

FOMC

- ・「インフレについて『合理的な確信』得たいと再度表明」
- ・「ラッカー総裁が反対票」
- ・「市場に基づくインフレ調整指標は低下した」

3 : 15

FOMC 経済予測

実質 GDP、2015 年 2.0%～ 2.3%（6/17 時点 1.8%～ 2.0%）、2016 年 2.2%～ 2.6%（2.4%～2.7%）

失業率、2015 年 5.0%～5.1%（6/17 時点 5.2%～5.3%）、2016 年 4.7%～4.9%（5.2%～5.3%）

3 : 30

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長～定例会見

- ・「インフレは目標を下回る水準が続いている」
- ・「初回利上げを過剰に重視するべきではない」
- ・「輸出が抑制される状況、長期化の可能性」
- ・「賃金は引き続き伸び悩んでいる」
- ・「インフレは今後数カ月も極めて低い水準に」
- ・「インフレは今年、非常に低いとみている」
- ・「国外の見通し、不確実性を増したようだ」
- ・「金融市場、ボラティリティが顕著になった」
- ・「金融の状況タイト化、米成長を制限へ」
- ・「当局者の大半は引き続き年内利上げを予想」

3 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 2.00 ドル安の 1 オンス＝1117.00 ドルで取引を終了した。

4 : 00

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長～定例会見

- ・「株安・ドル高を含めた 7 月以降の動向で、金融状況はひっ迫した」
- ・「これらの動向、米成長を抑制する可能性」
- ・「中国・新興国の成長めぐる懸念、市場のボラティリティにつながった」
- ・「米国内外の深い相関関係を踏まえ、状況を注視」

- ・「今日の決定が注目されていたこと認識」
- ・「回復が十分に進展した」
- ・「現時点での利上げを討議」
- ・「利上げについて議論した」

- ・「海外での不透明要因とインフレ軟化を踏まえ、見送る決定した」
- ・「FOMC は、労働市場の一段の改善示す確証望む」
- ・「最近の動向の意味合いを過大評価すること望まず」
- ・「最近の動向は、基調的に見通し変えず」

- ・「利上げ時期は、今後入手される指標次第」
- ・「いかなる決定も、単一の指標に左右されない」
- ・「利上げ開始の時期、経済・金融に関する広範な指標次第」
- ・「利上げ開始めぐる特定の時期、全体の金利の道筋に比べはるかに重要でない」

- ・「インフレは目標を下回る水準が続いている」
- ・「初回利上げを過剰に重視するべきではない」
- ・「輸出が抑制される状況は、長期化の可能性」
- ・「賃金は引き続き伸び悩んでいる」

- ・「インフレは今後数カ月も極めて低い水準に」
- ・「インフレは今年、非常に低いとみている」
- ・「国外の見通しは、不確実性を増したようだ」
- ・「金融市場は、ボラティリティが顕著になった」

- ・「金融の状況タイト化は、米成長を制限へ」
- ・「当局者の大半は引き続き年内利上げを予想」

4 : 15

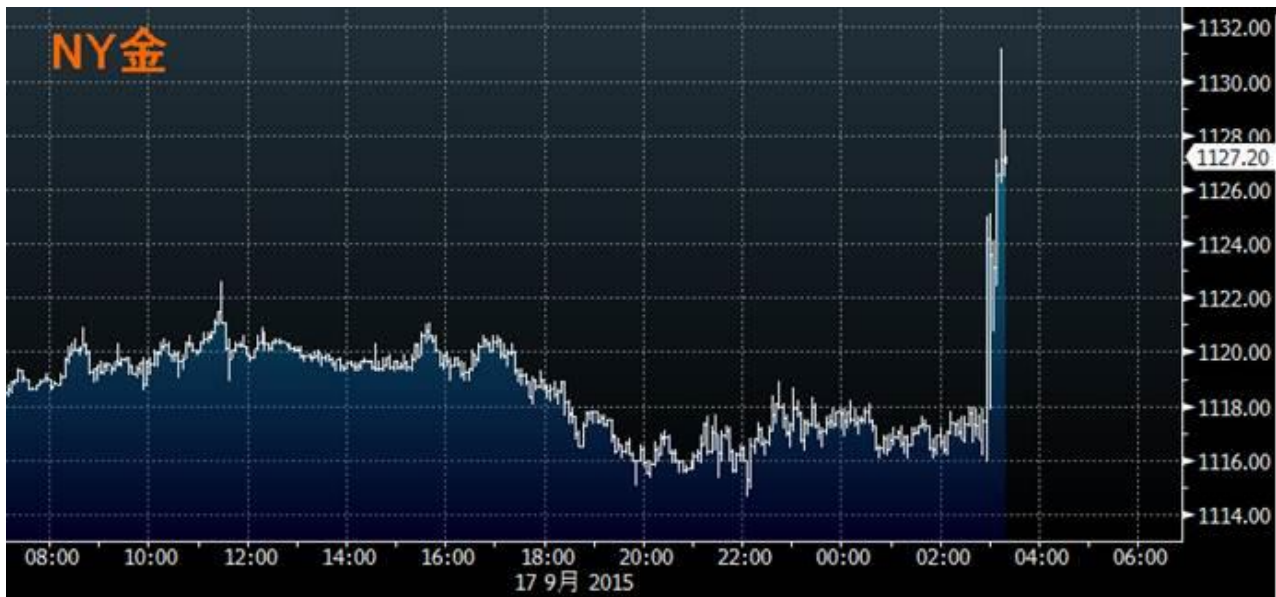
NY 原油は、中心限月が前日比 0.25 ドル安の 1 バレル＝46.90 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1117.00	-2.00
NY 原油	46.90	-0.25

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

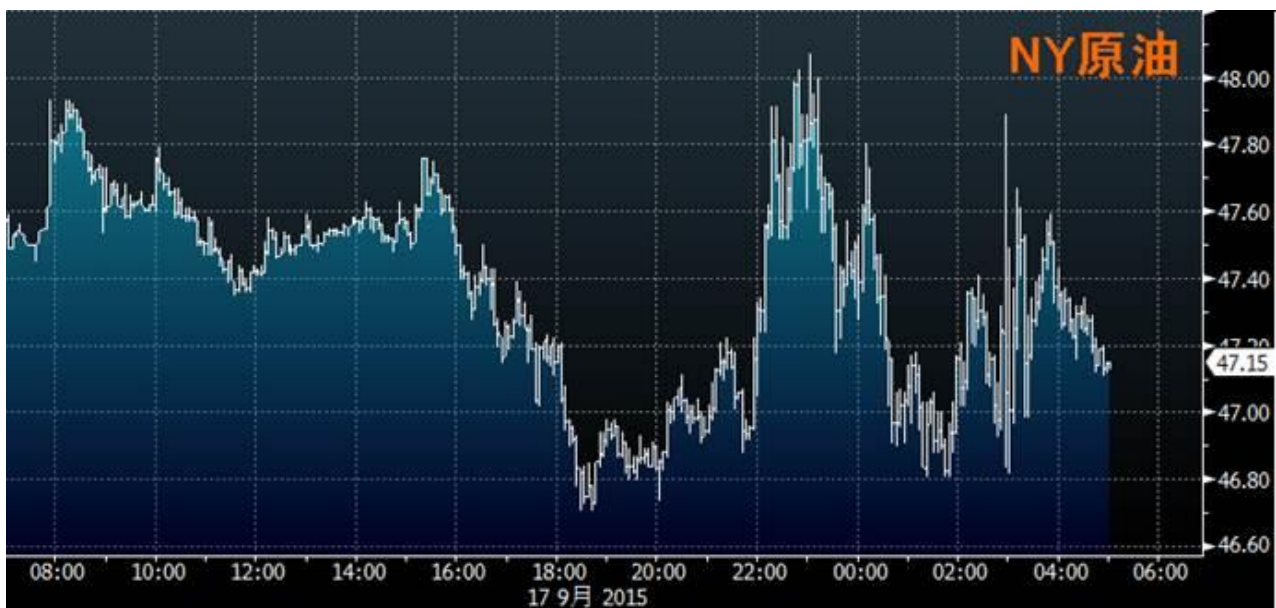
NY 金は、中国経済の鈍化や金融市場の変動が不安視されて、米 FOMC は利上げを見送るとの見方が強まる中、結果発表を控えて小幅な値動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、前日発表の日本の8月の貿易収支で輸出が数量ベースで減少したことや、中国の経済停滞の国際的な影響が懸念されて売りが先行した。FOMCが利上げ見送りを発表した後、買われる場面もあった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16674.74	-65.21	16933.43	16639.93
S&P500 種	1990.20	-5.11	2020.86	1986.73
ナスダック	4893.95	+4.71	4960.87	4880.50

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米金融政策を決める FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強く、積極的な売り買いが控えられていることから、主要株価は序盤から小動きの展開が続いた。そして、FOMC で利上げが見送られたことを受けて、一時上昇したものの、引けにかけては上げ幅を帳消しにする動きとなった。ダウ平均株価は、FOMC を受けて一時前日比 193 ドル高まで上昇したものの、引けにかけて大きく下落し、結局 65 ドル安で引けた。



(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.02	120.99	119.80
EUR/JPY	137.08	137.44	136.56
GBP/JPY	187.01	188.32	186.77
AUD/JPY	86.04	87.51	85.85
NZD/JPY	76.26	77.52	76.10
EUR/USD	1.1423	1.1442	1.1295
AUD/USD	0.7170	0.7275	0.7138

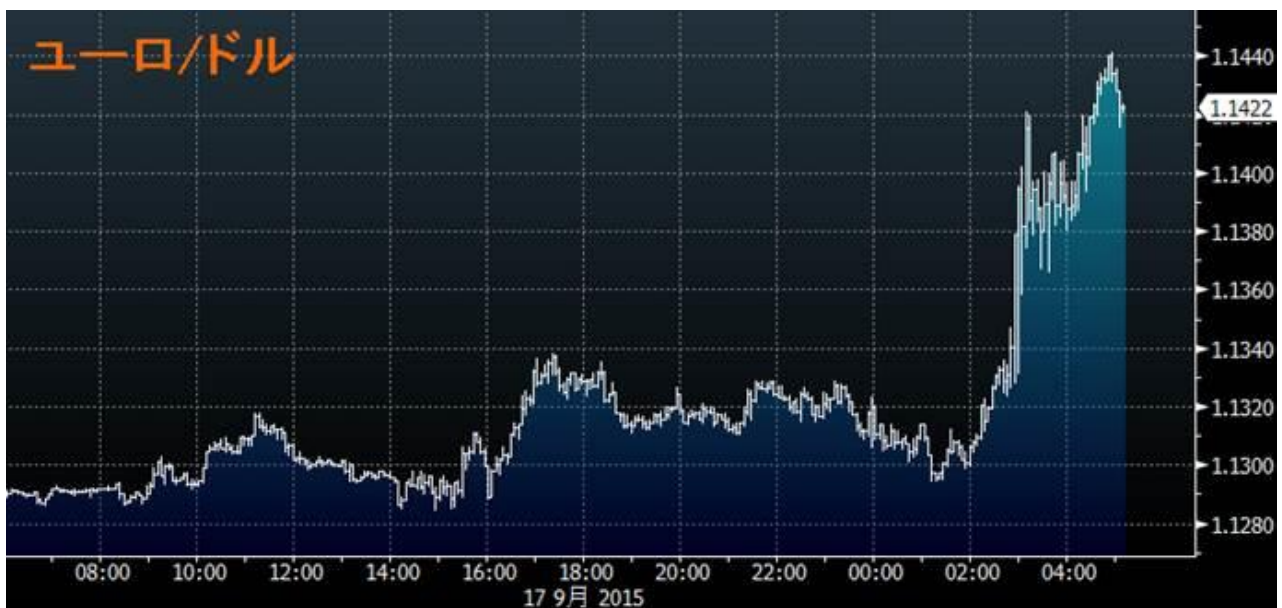
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤から FOMC を控えて様子見ムードが強く、ドル円・クロス円は小動きの展開が続いた。そして、FOMC で金利据え置きが発表されたことから、ドルが主要通貨に対して下落となり、上昇した株価が引けにかけて大きく下落したことから、クロス円もやや軟調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。